

**clearaudio**<sup>®</sup>  
High End - made in Germany

**Compass**



Loving music



取扱説明書 Ver.1.00

# 安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。


ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

## ■危害・損害の程度とその表示


記載内容を無視した誤った使い方によって生じる程度を「警告」、「注意」に分類しています。

安全上重要な内容ですので、必ずお守りください。



**警告**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。



**注意**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性や、物的損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。

## **警告 設置・使用場所に関する警告**

- 極端に湿度が高い場所や、本体が雨などで濡れる可能性のある環境では、設置や使用を避けてください。感電や火災の原因になります。
- 火の気がある場所、油が飛び散る環境、または湯気が直接当たる場所では使用しないでください。これにより感電や火災のリスクが高まります。
- 振動の多い場所や、不安定な場所には設置しないでください。落下や転倒によるケガの原因となる恐れがあります。

## **警告 使用に関する警告**

- 本機のパネルを取り外さないでください。内部には高電圧がかかっている部分があり、触れると感電する危険があります。（電源を切っても、一部の部品には電気が蓄積されていることがあります。）
- 浴室や雨天時の屋外など、湿気が多い環境では使用しないでください。万が一、大量の水が本体にかかった場合や、飲み物などをこぼしてしまった際は、すぐに電源を切り、使用を中止してください。濡れた手で電源プラグを抜き差しすることも、感電や火災の原因となります。
- 機器に異常を感じたり、故障の兆候がある場合は、電源を入れずに使用を中止してください。使用中に異常が発生した場合は、直ちに電源を切ってください。感電や火災の原因となる可能性があります。
- 電源コードやプラグが破損した場合、そのまま使用しないでください。音が出なくなったり、異常な臭いや煙が発生した際は、すぐに電源を切り、コンセントからプラグを抜いてください。感電・火災・故障の恐れがあるため、販売店や専門業者に点検を依頼してください。

- 本機内部に異物が入った場合は、電源を入れずに取り除いてください。すでに使用している場合は、すぐに電源を切ってください。感電や火災の原因となります。
- 本機から煙や火が出た場合は、速やかに電源を切り、使用を中止してください。感電や火災のリスクがあります。
- 本機は日本国内専用で、AC100Vの電源以外では使用しないでください。誤って200Vなどの電源に接続すると、感電や火災の原因となる恐れがあります。
- 電源プラグにほこりが溜まっている場合は、よく拭き取ってください。ほこりが蓄積すると、ショートや感電の原因になります。
- 本機の電源プラグはアース付きの3芯仕様です。安全のため、必ずアースを取って使用してください。
- 長期間使用しない場合や落雷の恐れがある際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電や火災、故障のリスクを軽減できます。
- 電源コードをストーブなどの高温機器の近くに置いたり、無理に折り曲げたり、重いものを載せたりしないでください。これらは感電や火災の原因になります。
- (電源コード・プラグが着脱式の場合) 必ず付属のものを使用してください。異なるコードやプラグを使用すると、発熱や感電のリスクがあります。
- 本機を分解・改造しないでください。内部の電気回路に触れることで、感電や火災が発生する恐れがあります。
- 本機を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。内部の部品が損傷し、感電や火災の原因となる可能性があります。
- 本機の上にもろそうなどの火気を置かないでください。倒れた際に火災の原因となります。また、花瓶や薬品など、液体が入ったものを置かないでください。液体がこぼれることで、感電や故障の原因となることがあります。
- 電源は、複数の機器が接続されたタコ足配線のコンセントから取らないでください。音質の劣化や異常発熱による火災の原因となることがあります。また、電源タップを使用する場合は、接続機器の消費電力が容量を超えないように注意してください。
- 長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電や火災のリスクを軽減できます。
- 本機や電源プラグを濡れた手で触れないでください。感電・火災の原因になります。
- 本体内部に手や物を入れしないでください。感電・火災のリスクがあります。
- 本機には指定の電源フューズ以外を取り付けしないでください。不適切なフューズを使用すると、感電や火災の原因となることがあります。



### **注意 使用に関する注意**

- 本機をほこりの多い場所や、テレビ・ラジオ・パソコンなどの高周波を発生する機器の近くで使用しないでください。
- 電源プラグをコンセントから抜き差しする際は、コード部分ではなく必ずプラグ部分を持ってください。
- 製品を移動する際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 大音量での長時間の使用は、聴力に悪影響を与える可能性があります。耳に異常を感じた場合は、速やかに専門医に相談してください。

## はじめに

この度はclearaudio のアナログプレイヤー Compass をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本取扱説明書には、本機設置や操作について重要な情報が含まれています。本説明書をお読みの上、設置や操作の詳細について充分にご理解いただき、正しくご使用の上、未永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

## 開梱

箱から商品を取り出して、中身を確認してください。

欠品がありましたら、直ちにお買い上げいただいた販売店に連絡してください。

本体(トーンアームおよびカートリッジは取付・調整済み)	1台	電源ケーブル	1本
プッター	1個	電源ケーブル用 2P/3P 変換プラグ	1個
ドライブベルト	1個	アクセサリボックス 内容：アンチスケーティングユニット、スタイラス針圧計、六角レンチ (サイズ 1.5/2 / 2.5) カウンターウェイト、ドライバー	1箱
ダストカバー (支持脚付き)	1個	取扱説明書 (本紙)	1冊
保証書	1部		

### 【梱包について】

Clearaudio Compass ターンテーブルは、安全に輸送するためにカスタマイズされた梱包でお届けします。今後の輸送や発送の際には、元の梱包を保管してください。

## 使用上の注意

本機の性能を十分に引き出し、また安全にご使用いただくため、以下の点にご注意ください。

### 1. 一般的な注意事項

- ・ご使用前に、ターンテーブルに破損がないか確認してください。破損している場合は使用しないでください。
- ・落下したり、水に濡れたりした場合は、絶対に電源を入れず、販売店に点検を依頼してください。
- ・本機を雨や湿気にさらさないでください。
- ・濡れた手で電源コードに触れないでください。
- ・定期的に電源コードの被覆に損傷がないか目視で確認し、損傷がある場合は専門業者に交換を依頼してください。
- ・プラグを抜く際はコードを引っ張らず、必ずプラグ部分を持って抜いてください。
- ・本機の内部はメンテナンス不要です。絶対に分解や修理を試みないでください。保証が無効になる可能性があります。
- ・長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・本機には自動停止機能がありません。再生が終わったらトーンアームリフトを使用し、ターンテーブルの電源を切ってください。
- ・小さな部品が含まれているため、小さなお子様の手の届かない場所で使用・保管してください。

### 2. 使用目的

- ・「Compass」はアナログレコードの再生を目的としたターンテーブルです。取扱説明書に記載された範囲内でのみ使用してください。
- ・本機の電源は、仕様に記載された最大許容値を超えない範囲で使用してください。目的外の使用や改造はお控えください。

### 3. 設置場所について

- ・直射日光、高温多湿、急激な温度変化のある場所は避けてください。暖房器具や照明機器など、熱を発生する機器の近くには設置しないでください。
- ・室温環境での使用を想定しています。
- ・燃焼するロウソクなど、火気のあるものを本機の上や周囲に置かないでください。

### 4. 過負荷について

- ・本機は安全基準を満たした設計ですが、極端な負荷のもとで長時間放置しないようにしてください。

### 5. メンテナンスについて

- ・強力な洗剤や溶剤を使用してクリーニングしないでください。
- ・乾いた布で拭くと静電気が発生することがあるため、適切なクリーニング用品を使用してください。Clearaudio 純正のクリーニング製品は販売店でご購入いただけます。
- ・ターンテーブルの軸受けには、約2年ごとに専用オイル（例：Clearaudio「ベアリングオイル」Art. No. AC068）を1～2滴注油してください。

### 6. 健康に関する注意

- ・長時間の大音量再生は、聴覚に影響を及ぼす可能性があります。適切な音量でご使用ください。

### 7. 輸送について

- ・「Compass」を輸送する際は、必ず元の梱包材を使用してください。適切に梱包しないと破損の恐れがあります。本機を梱包する際は、発送時と同じ手順で行ってください。
- ・安全な輸送を確保するため、以下の点を守ってください。
  - ターンテーブルプлатター（回転盤）は取り外す。
  - サブプлатターを固定するための緩衝材を装着する。
  - トーンアームとカートリッジの針を保護するためのテープを貼る。
  - ターンテーブルの脚を完全に引っ込める。
  - プлатターは必ず裏向きにして梱包する。
  - 不適切な梱包による損傷について、当社は責任を負いません。

### 8. 廃棄について

本製品は、一般家庭ごみとして廃棄しないでください。

WEEE 登録番号：DE26004446

10. CE マーキングについて

本製品は、CE マークの取得に必要な適用ガイドラインに準拠しています。

## セットアップ

「Compass」ターンテーブルは、本体のシャーシ、トーンアーム、カートリッジがすでに組み立てられており、主要な調整はすべて Clearaudio の工場ですべて事前に行われています。※注：設置場所によっては微調整が必要になる場合があります。

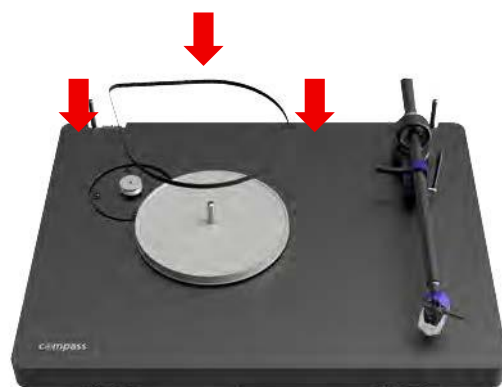
本機を設置する際は、最低でも約 435 × 340mm のスペースを確保してください。

- (1) 本体をまず、組み立て済みのターンテーブル本体を梱包から慎重に取り出し、設置場所に置きます。compassエンブレムの保護フィルムを取り外してください。



ターンテーブル本体の設置

- (2) ベルトをサブプラッターおよびモータープーリーに掛けます。



ベルトの取り付け

- (3) 次に、プラッターを両手で慎重に取り出し、上方からゆっくりとベアリングスピンドルに装着します。

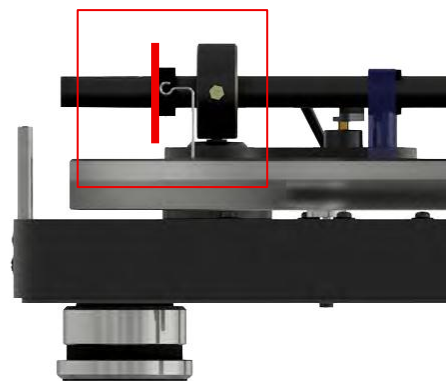
この際、プラッター裏面の凹部がサブプラッターと正しくかみ合うようにしてください。



アクリルプラッターの取り付け

- (4) アクセサリーバッグからアンチスケーティング用ウェイトを取り出します。取り付け時の破損を防ぐため、トーンアーム前方を軽く支えながら、アンチスケーティングリングを後方からトーンアームパイプに差し込むことを推奨します。

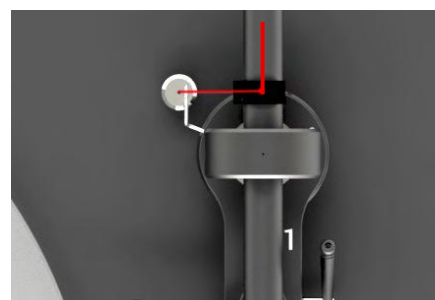
リングの開口部が下向きになるように取り付けてください。リングはアンチスケーティングブラケットと同じ高さに位置する必要があります。



アンチスケーティングリングの正しい位置

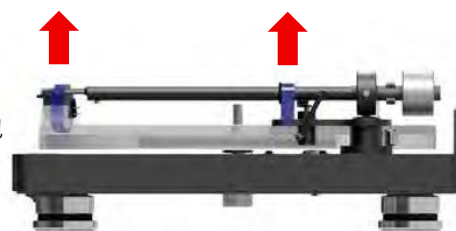
糸の取り出し位置が、上から見てトーンアームパイプの中心に来ていれば、正しく装着されています。

※この段階では、まだウェイトをループに掛けないでください。



上からの見たリングの正しい位置

- (5) トーンアームおよびカートリッジに貼られている保護テープや梱包材を、慎重に取り外してください。



保護材の取り外し

- (6) カウンターウェイトをトーンアーム後端に差し込み、あらかじめ装着されているイモネジで軽く固定します。



カウンターウェイトの取り付け

## トーンアームとカートリッジの調整

### ■針圧の調整

カートリッジは工場出荷時に取り付け済みですが、初回使用前に針圧（トラッキングフォース）の調整が必要です。まず、現在の針圧を確認してください。付属のスマート針圧計を使用します。

本機に装着されているN1 MMカートリッジの推奨針圧は2.2g（±0.3g）です。

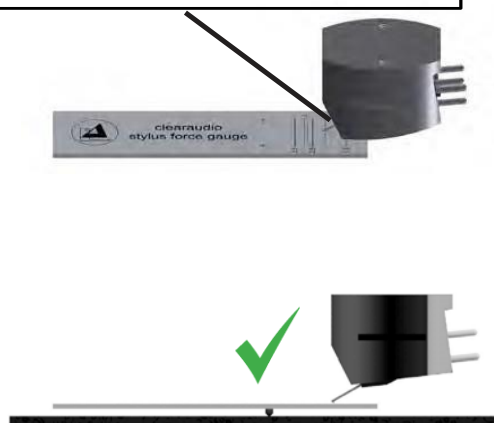
最初にスタイラスガードを取り外し、スマート針圧計をプラッター上に設置します。

この作業中は、プラッターが回転しないようにしてください。スタイラスを針圧計の所定の測定位置に合わせ、トーンアームリフトを使用してゆっくりとカートリッジを下ろします。

推奨針圧：

Clearaudio N1 MM カートリッジ：2.2g（±0.3g）

この針の位置は、20mN（2.0g）の針圧に相当



針圧が高すぎる状態

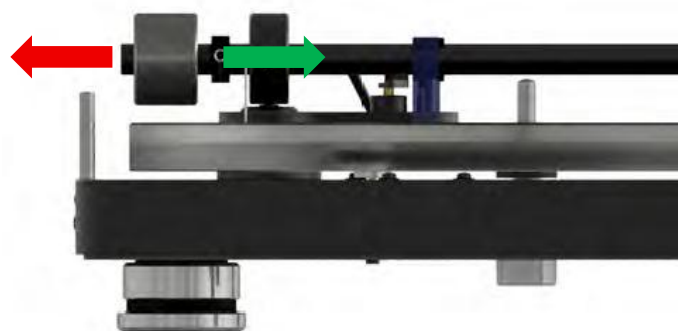


針圧が低すぎる状態



(1) 針圧を調整するには、トーンアームの後端にあるカウンターウェイトを回転させます。

**注意：カウンターウェイトを回す際は、トーンアームのパイプ部分をしっかり持ち、無理な力をかけないようにしてください。**



● カウンターウェイトをトーンアームの後端方向へ移動（反時計回りに回す）

→ 針圧が軽くなります（減少）

● カウンターウェイトをトーンアームの根元方向へ移動（時計回りに回す）

→ 針圧が重くなります（増加）

※他メーカーカートリッジの適正な針圧は、メーカーの推奨値に従って設定してください。

適正な針圧が設定できたら、カウンターウェイトの固定ネジをしっかりと締めてください。その後、アンチスキッピング用ウェイトの糸をループに掛け、ウェイトが自由に吊り下がる状態にします。

針圧の確認には、clearaudio製デジタル針圧計「Weight Watcher touch」の使用を推奨します。

## ■ ダストカバーの取り付け

compassターンテーブルにはダストカバーが付属しています。  
取り付け後は、上方に持ち上げることでプлатターへ容易にアクセスできます。

ダストカバーの取り付けは、以下の手順で行ってください。

ダストカバーを梱包から取り出し、保護材や輸送用部材をすべて取り外します。

ダストカバーには2つのシリコン製フットが取り付けられており、ターンテーブル上に安定して設置できるとともに、開閉時のグリップとしても機能します。

ダストカバーを、あらかじめ本体に取り付けられているヒンジのピンに、慎重に差し込んでください。



ダストカバーの取り付け



本体背面にあらかじめ取り付けられたヒンジ

### 注意：

**ダストカバーを開けた状態でターンテーブルを使用すると、スピーカーからの音波によって共振が発生し、カバーが振動する場合があります。**

**この振動はターンテーブル本体やトーンアームに伝わり、針先のトラッキング性能に悪影響を及ぼす可能性があります。最良の再生音質を得るため、再生時にはダストカバーを取り外すことを推奨します。**

## ■ ターンテーブルの起動と回転数の選択

本機の操作は、**本体底面にある**セレクタースイッチで行います。

中央位置 (0) : モーター停止

位置 I : 33回転 (33 1/3 RPM)

位置 II : 45回転 (45 RPM)



ヘッドシェルをレコードの開始位置まで移動し、トーンアームリフトレバーを使用してスタイラスを溝に下ろします。

**※一部の45回転シングル盤では、センターアダプターが必要となる場合があります。センターアダプターは販売店にてお求めいただけます。**

以上で、Clearaudio compassターンテーブルの組み立ては完了です。

あとは電源ユニットを本体および電源コンセントに接続するだけです。  
ご使用の国に適したアダプターを選択してください。

トーンアームケーブルをフォノイコライザーに接続します。  
(赤=右チャンネル、黒=左チャンネル)

これで、Clearaudio compassターンテーブルのセットアップは完了です。  
すぐに再生をお楽しみいただけます。



## N1 MMカートリッジのスタイラス交換

### ■スタイラス交換

摩耗または損傷したスタイラスは、レコードの溝を恒久的に損傷する可能性があります。そのため、摩耗や異常が確認された場合は、速やかにスタイラスを交換してください。

### ■アームにカートリッジを装着したまま交換する場合

トーンアームパイプを持ち、アームレストから軽く持ち上げて、カートリッジにアクセスしやすい位置にします。スタイラスユニットをつかみ、下方向へ引いて取り外してください。

新しいスタイラスユニットを差し込み、「カチッ」と固定されるまでしっかり押し込んでください。

※スタイラス（針先）には触れたり、曲げたりしないよう十分ご注意ください。



スタイラスユニットの取り外し

### 1. スタイラスユニットの取り外し

スタイラスユニットを親指と人差し指でつかみ、真上にまっすぐ引き抜いて取り外します。



新しいスタイラスユニットの取り付け

### 2. 新しいスタイラスユニットの取り付け

新しいスタイラスユニットを梱包から慎重に取り出します。

この際、スタイラス（針先）に触れたり損傷させないように注意してください。スタイラス側に向かってわずかに角度をつけて位置合わせし、カートリッジに装着します。

その後、しっかりと「カチッ」と固定されるまで、ゆっくりと押し込んでください。

## トラブルシューティング

不具合が疑われる場合は、まずは全ての接続をご確認ください。また本機以外の原因も考えられますので、接続した機器の使用方法もあわせてご確認ください。下記は、一般的な問題症状と考えられる解決策になります。下記対策後も動作に変化が見られない場合は、お買い上げいただいた販売店または株式会社ナスベックまでお問い合わせください。

症状	原因	対策
デバイスが動作しない	電源コードが接続されていない。	電源コードの接続を確認してください。
	本体主電源が Off になっている。	本体背面の主電源を On にしてください。
音が出ない	トーンアームとフォノステージ(フォノアンプ)が正しく接続されていない。	トーンアームとフォノステージ(フォノアンプ)のケーブル接続を確認してください。
	アンプの電源が入っていない。	アンプの電源を確認してください。
	アンプやスピーカーの音量が低すぎる、またはミュートになっている。	音量設定を確認してください。
	カートリッジの保護キャップが付いたまま。	カートリッジの保護キャップを取り外してください。
	トーンアームが持ち上がった状態になっている。	トーンアームをレコードの導入溝に下ろしてください。
	スタイラス(針)が損傷している。	スタイラスの状態を確認し、必要に応じてお近くの販売店もしくは(株)ナスベックでカートリッジを点検してください。
音が悪い/ノイズが入る	レコードやスタイラス(針)が汚れている、または損傷している。	レコードやカートリッジをクリーニングしてください。(株)ナスベックでは Clearaudio 製のお手入れやクリーニングに役立つアクセサリを多数取り揃えています。損傷がある場合は、専門家による診断と、必要に応じて交換をおすすめします。
	カートリッジがトーンアームに正しく取り付けられていない。	ユーザーマニュアルを参照し、取り付け状態を確認・修正してください。
	トラッキングフォース(針圧)が高すぎる、または低すぎる。	適切なトラッキングフォースに調整してください。
	アンプの動作モード(MM/MC)が正しく設定されていない。	フォノステージの設定を確認し、適切なモードに変更してください。
	プリアンプ/アンプのゲイン(増幅率)が不足している。	フォノステージの設定を確認してください。
	プリアンプ/アンプとの相性が合っていない。	ターンテーブルの左右の出力端子に接続されているプラグを入れ替えてみてください。
針が飛ぶ・滑る	レコードやスタイラス(針)が汚れている、または損傷している。	レコードやカートリッジをクリーニングしてください。(株)ナスベックでは Clearaudio 製のお手入れやクリーニングに役立つアクセサリを多数取り揃えています。損傷がある場合は、専門家による診断と、必要に応じて交換をおすすめします。
	トラッキングフォース(針圧)が高すぎる、または低すぎる。	適切なトラッキングフォースに調整してください。
	レコードが反っている、または傷がついている。	レコードクランプを使用するか、別のレコードと交換してください。
	ターンテーブルが水平になっていない。	水平器を使ってターンテーブルの水平を確認し、必要に応じて調整してください。
	アンチスキューティング(横滑り防止)が適切に設定されていない。	販売店に相談し、必要に応じて調整を依頼してください。
プレッターが回らない	ドライブベルトが正しく装着されていない。	ドライブベルトの位置を確認してください。
	電源コードが正しく接続されていない。	電源コードの接続を確認してください。

プッタターが回らない	電源スイッチがオフになっている。	本体背面のスイッチを確認してください。
	ターンテーブルがスタンバイモードのままになっている。	スタートボタンを押して駆動を開始してください。
ノイズが発生する	ドライブベルトが正しく装着されていない。	ドライブベルトの位置を確認してください。
	ベルトが緩んでいる、または交換が必要。	ベルトを交換し、交換後にターンテーブルを再調整してください。
ハムノイズ（ブーンという音）が発生する	信号ケーブル（RCA プラグや延長アダプターなど）の接触不良。	すべての接続を確認し、（プリアンプ／アンプの）音量を下げた状態で動作チェックを行ってください。
	カートリッジのピンが間違って接続されている、または接触不良がある。	カートリッジのピン配置を確認してください。
音楽が普段と違って聞こえる	再生スピードが間違っている。	レコードの推奨スピードを確認してください。LP サイズ（30cm）のレコードでも 45 回転（maxi シングル）のものがあり、シングルサイズ（17cm）のレコードでも 33 回転（EP）のものがあります。
	ターンテーブルの回転が速すぎる／遅すぎる	取扱説明書の手順に従い、自己キャリブレーション（自動調整）を行ってください。

## Specifications

### Turntable

構造詳細	共振最適化設計ターンテーブル、シャーン素材：中密度木質繊維板（MDF）、仕上げ：シルバー／ブラック、安定性向上のためのスチール製ボトムプレート、デカップリング・エレメント内蔵
回転速度	33 1/3, 45rpm
ドライブユニット	デカップリングおよび共振制御を施した12V DCモーター、フラットベルト・ドライブ方式、プラグイン式電源ユニット、全世界の電圧・周波数に対応
ベアリング	強化スチール製研磨スピンドル、焼結ブロンズ製ブッシュ、テフロン製スラストパッド
プラッター	メインプラッター厚：20mm、アクリル製メインプラッター、高精度CNC加工アルミニウム製サブプラッター
スピード許容誤差	± 0.05%
消費電力	4W / 1.95W / <0.74W（スタンバイ時）
質量	約8kg（トーンアーム・カートリッジ含む）
外形寸法 (W/D/H)	435×340×120mm
備考	※トーンアーム「T1」、カートリッジ「N1 MM」が付属

### T1 Tonearm

構造詳細	ラジアル型トーンアーム 摩擦のないマグネティックベアリング技術を採用
材質	アルミニウム（シルバー）、ステンレススチール、カーボン製トーンアームチューブ（シルバー）
カートリッジ・バランス範囲	2.5g ~ 17g
オーバーハング	17.12mm
全長	305.00mm
有効長	239.12mm
取付距離	222mm（トーンアームピボットからスピンドルまで）
オフセットアングル	24.02
配線	1.1m Clearaudio Direct Wire PLUS（RCA端子）
重量	約390g（カウンターウェイト含む）

## N1 MM

総重量	12.6g (±0.2g)
周波数特性	20Hz - 20kHz
出力電圧 (1kHz、5cm/s)	~ 3.3mV
チャンネルセパレーション (1kHz)	20dB
チャンネルバランス (1kHz)	2dB
追従性能	80 μm
推奨針圧	2.2g (±0.3g)
コイルインピーダンス (1kHz)	0.66kΩ
コイルインダクタンス	400mH
負荷抵抗	47kΩ
負荷容量	100pF
カンチレバー／針先形状	アルミニウム / 楕円形
コンプライアンス	15 μ/mN
カートリッジボディ	アルミニウム

clearaudio は、常により洗練されたデザイン・設計を目指し、製品の改善に努めています。そのためデザイン、性能等、事前の予告なしに変更される場合がございます。

また本製品の輸送に必要な購入時の箱は、必ず保管しておいてください。

### 保証

本機の保証は株式会社ナスペックが行います。

詳しくは、株式会社ナスペックのHP/サポートページ(<http://naspecaudio.com/support/>)をご確認ください。

修理の際は、販売店または株式会社ナスペックにお問い合わせください。

※修理についてのご質問・送り先は、下記 本社/サービスセンターにてお受け致しております。

詳しいお問い合わせはclearaudio 日本輸入総代理店 株式会社ナスペックまで




株式会社ナスペック  
〒500-8386 岐阜県岐阜市藪田西 1-4-5

HP : <http://naspecaudio.com>

TEL : 058-215-7510

FAX : 058-268-7118

 : 0120-932-455

E-mail : [support@naspecaudio.com](mailto:support@naspecaudio.com)

2026.4.08 (Ver 1.00)